

岐阜県公報

号外(八) 平成二十九年四月一日

目次

規則

岐阜県鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則

(環境企画課) 一

公示

第十二次鳥獣保護管理事業計画の公表

(環境企画課) 一五

第二種特定鳥獣管理計画(カモシカ)第2期の公表

(同) 一五

規則

岐阜県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則をここに公布する。

平成二十九年四月一日

岐阜県知事 古田 肇

岐阜県規則第三十五号

岐阜県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則の一部を改正する規則

岐阜県鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行細則(平成十五年岐阜県規則第四十三号)の一部を次のように改正する。

別記第一号様式裏面を次のように改める。

岐阜県公報 号外 毎週

(火曜日)

発行

(休日に当たる
ときは翌日)

平成二十九年四月一日

(裏面)

注

- 1 住所欄には、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定による環境大臣の定める法人の申請以外の場合は、所属機関の所在地ではなく、申請者本人の自宅の住所を記載すること。
- 2 氏名欄には、複数の者が同一の目的で捕獲等又は採取等に携わる場合で捕獲区域及び方法が同一のときは、氏名欄の下に「ほか〇名」と人数を記入し、代表者以外は鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の申請者名簿（別記第3号様式）に必要事項を記載の上添付すること。
- 3 捕獲の頭（羽・個）数は、各人別に割り振られた頭（羽・個）数を記載すること。
また、1頭を共同で捕獲するような場合においては、合計〇人で1頭というように記載すること。
- 4 2の欄には、「学術研究」、「管理（被害防止）」、「管理（数の調整）」、「保護（傷病鳥獣）」等捕獲等又は採取等をする目的の区分を記載すること。
- 5 4の欄には、市郡、町村、大字、字、地番（地先）等を記入し、捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした縮尺1:50,000以上の地形図を添付すること。
- 6 5の欄には、使用する捕獲用具の名称を記載し、麻酔銃を使用する場合にあっては、使用薬名及び施用量を記載すること。
また、銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
- 7 6の欄には、個体の捕獲等又は採取等をした後の処置の方法について、計測後放鳥、殺処分等について記載すること（殺処分の方法を具体的に記載すること。）。
- 8 学術研究を目的とする場合にあっては、7の欄に研究の事項及び方法について詳細に記載すること。
- 9 8の欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第21条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であって囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その必要な理由を記載すること。
- 10 9の欄には、申請者（法人にあっては捕獲等に従事する者）が狩猟免許を現に受けている場合にあっては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。
- 11 銃器を使用して捕獲等をする場合は、当該銃器の所持について申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定による許可に係る許可の番号及び許可年月日を、10の欄に記載すること（所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項に規定する人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を記載すること。）。
- 12 県事務所に提出する場合には、「岐阜県知事」を「県事務所長」と記載すること。

(裏面)

注

- 1 住所欄には、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定による環境大臣の定める法人の申請以外の場合は、所属機関の所在地ではなく、申請者本人の自宅の住所を記載すること。
- 2 氏名欄には、複数の者が同一の目的で捕獲等又は採取等に携わる場合で捕獲区域及び方法が同一のときは、氏名欄の下に「ほか〇名」と人数を記入し、代表者以外は鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の申請者名簿（別記第3号様式）に必要事項を記載の上添付すること。
- 3 捕獲の頭（羽・個）数は、各人別に割り振られた頭（羽・個）数を記載すること。
また、1頭を共同で捕獲するような場合においては、合計〇人で1頭というように記載すること。
- 4 2の欄には、「学術研究」、「管理（被害防止）」、「管理（数の調整）」、「保護（傷病鳥獣）」等捕獲等又は採取等をする目的の区分を記載すること。
- 5 4の欄には、市郡、町村、大字、字、地番（地先）等を記入し、捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした縮尺1:50,000以上の地形図を添付すること。
- 6 5の欄には、使用する捕獲用具の名称を記載し、麻酔銃を使用する場合にあっては、使用薬名及び施用量を記載すること。
また、銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
- 7 6の欄には、個体の捕獲等又は採取等をした後の処置の方法について、計測後放鳥、殺処分等について記載すること（殺処分の方法を具体的に記載すること。）。
- 8 学術研究を目的とする場合にあっては、7の欄に研究の事項及び方法について詳細に記載すること。
- 9 8の欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第21条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であって囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その必要な理由を記載すること。
- 10 9の欄には、申請者（法人にあっては捕獲等に従事する者）が狩猟免許を現に受けている場合にあっては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。
- 11 銃器を使用して捕獲等をする場合は、当該銃器の所持について申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定による許可に係る許可の番号及び許可年月日を、10の欄に記載すること（所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻酔銃猟を実施する場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項に規定する人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を記載すること。）。
- 12 ※印欄には、記載しないこと。
- 13 県事務所に提出する場合には、「岐阜県知事」を「県事務所長」と記載すること。

別記第一号様式の二裏面を次のように改める。

(裏面)

注

- 1 住所欄には、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定による環境大臣の定める法人の申請以外の場合は、所属機関の所在地ではなく、申請者本人の自宅の住所を記載すること。
- 2 氏名欄には、複数の者が同一の目的で捕獲等又は採取等に携わる場合で捕獲区域及び方法が同一のときは、氏名欄の下に「ほか〇名」と人数を記入し、代表者以外は鳥獣の捕獲等及び鳥類の卵の採取等の申請者名簿（別記第3号様式）に必要事項を記載の上添付すること。
- 3 捕獲の頭（羽・個）数は、各人別に割り振られた頭（羽・個）数を記載すること。
また、1頭を共同で捕獲するような場合においては、合計〇人で1頭というように記載すること。
- 4 4の欄には、市郡、町村、大字、字、地番（地先）等を記入し、捕獲等又は採取等をしようとする場所を明らかにした縮尺1:50,000以上の地形図を添付すること。
- 5 5の欄には、使用する捕獲用具の名称を記載し、麻酔銃を使用する場合にあっては、使用薬名及び施用量を記載すること。
また、銃器を使用する方法以外の方法を用いて捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
- 6 6の欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第21条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けられた園地であって囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、特定猟具使用禁止区域、特定猟具使用制限地域又は猟区内において捕獲等又は採取等をしようとする場合にあっては、その必要な理由を記載すること。
- 7 7の欄には、申請者が狩猟免許を現に受けている場合にあっては、当該狩猟免許の種類、当該狩猟免許を与えた都道府県知事名並びに当該狩猟免許に係る狩猟免状の番号及び交付年月日を記載すること。
- 8 8の欄には、申請者の属する世帯において現に飼養している鳥獣の種類及び数量並びに申請者が申請日以前5年の間に愛がんのための飼養を目的として鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第1項の許可を受けたことがあるときは当該許可に係る鳥獣の種類及び数量を記載すること。
- 9 県事務所に提出する場合には、「岐阜県知事」を「県事務所長」と記載すること。

別記第2号様式裏面を次のように改める。

(裏面)

注

- 1 住所の欄には、国、地方公共団体、法第18条の5第2項第1号に規定する認定鳥獣捕獲等事業者又は法第9条第8項の規定による環境大臣の定める法人の申請以外の場合は、所属機関の所在地ではなく、申請者本人の自宅の住所を記載すること。
- 2 氏名の欄には、複数の者が捕獲等に携わる場合で捕獲区域及び方法が同一のときは、氏名の欄の下に「ほか〇名」と人数を記入し、代表者以外は麻醉銃猟許可申請者名簿（別記第11号様式の3）に必要事項を記載のうえ添付すること。
- 3 1の欄には、使用薬名又は麻醉薬の主成分及び1発射当たりの施用量を明示すること。
- 4 2の欄には、生活環境に係る被害の状況又は被害が生じるおそれのある状況を踏まえて、住居集合地域で銃猟をしなければならない理由や、捕獲等の作業の安全性や迅速性について他の手段と比較して麻醉銃猟によることが適切とする理由等を記載すること。
- 5 4の欄には、市郡、町村、大字、字、地番（地先）等を記入し、捕獲等をしようとする場所を明らかにした縮尺1:50,000以上の地形図を添付すること。
- 6 6の欄には、人の身体、生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置（捕獲方法の工夫等）を具体的に記入すること。
- 7 7の欄には、麻醉銃の所持について申請者（法人にあっては、捕獲等に従事する者）が現に受けている銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項の規定による許可に係る許可証の番号及び交付年月日を記載すること（所持の許可を受けた者以外の者が当該所持の許可を受けた者の監督の下に麻醉銃猟を実施する場合にあっては、銃砲刀剣類所持等取締法施行規則第5条第2項に定める人命救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を記載すること）。

別記第十一号様式の二裏面を次のように改める。

第12号様式 (第9条関係)

(表面)

別記第十二号様式を次のように改める。

※整理番号		年 月 日					
狩 猟 免 許 申 請 書							
岐阜県知事 様							
ふりがな 氏 名	記名押印又は署名				収 入 証 紙		
生年月日	明・大・昭・平	年	月	日生		性別	男・女
住 所	(〒 -)						
電話番号							
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により狩猟免許を受けたいので、下記のとおり申請します。							
記							
(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用する猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可等 (免許の種類欄の□にレ印を付し、該当番号を○で囲むこと。)							
<input type="checkbox"/> 網猟免許		1 網	<input type="checkbox"/> わな猟免許		2 わな		
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃器・空気銃所持許可証の番号		号			
	4 散弾銃						
	5 空気銃 <small>(圧縮ガスを使用するものを含む。)</small>	許 可 年 月 日				年 月 日	
6 空気銃 <small>(圧縮ガスを使用するものを含む。)</small>							
(2) 他の種類の狩猟免許を現に受けている場合は、その狩猟免許の種類、狩猟免許を交付した都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免状の番号並びに同一登録年度 (毎年4月16日から翌年4月15日までをいう。) 内において受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る狩猟免許申請書又は狩猟免許更新申請書を提出していることの有無							
他の免許	免許	都道府県知事名	知事	交 付 年月日	年 日	狩猟免状 番 号	
他の免許	免許	都道府県知事名	知事	交 付 年月日	年 日	狩猟免状 番 号	
他の狩猟免許申請書又は狩猟免許更新申請書の提出の有無				有 ・ 無			
(3) 知識・適性試験の受験場所及び受験年月日				年 月 日			

(裏面)

(4) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律又は同法の規定に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無（ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その刑の執行が終わり、又は執行を受けることのなくなった年月日を記載すること。）

罰金以上の刑に処せられたことの有無	
-------------------	--

執行を受けることのなくなった年月日	
-------------------	--

(5) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免許が取り消されたことの有無（ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その年月日、狩猟免許の種類及び都道府県知事名を記載すること。）

免許を取り消されたことの有無	
----------------	--

年 月 日	免許の種類	免許を取り消した都道府県知事名
-------	-------	-----------------

知事

(6) 個人情報の取扱いについて

申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。

個人情報の提供（国が提供する情報システムでの管理）の同意	1 同意する ・ 2 同意しない
------------------------------	------------------

注

- 1 文字は、楷書で明瞭に記載すること。
- 2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること（申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けている場合は、当該診断書又は当該許可に係る許可証の写しを添付すること。）。
- 3 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0センチメートル、横の長さ2.4センチメートルの写真を添付すること。なお、写真の裏面には氏名及び撮影年月日を記載すること。
- 4 (6)において、個人情報の取扱いに関する同意の有無の番号に○を付けること。
- 5 ※印欄には、記載しないこと。

第 1 3 号様式 (第 9 条関係)

(表面)

別記第十三号様式を次のように改める。

※整理番号				年	月	日		
狩 猟 免 許 更 新 申 請 書								
岐阜県知事 様								
ふりがな 氏 名					収 入 証 紙			
記名押印又は署名								
生年月日	明・大・昭・平	年	月	日生			性別	男・女
住 所	(〒 -)							
電話番号								
鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 5 1 条第 1 項の規定により狩猟免許の更新を受けたいので、下記のとおり申請します。 記 (1) 更新しようとする狩猟免許の種類及び使用する猟具の種類並びに第 1 種銃猟免許又は第 2 種銃猟免許の猟具の所持許可等 (免許の種類欄の□にレ印を付し、該当番号を○で囲むこと。)								
<input type="checkbox"/> 網猟免許 1 網			<input type="checkbox"/> わな猟免許 2 わな					
<input type="checkbox"/> 第 1 種 銃猟免許	3 ライフル銃	猟 銃 ・ 空 気 銃 所持許可証の番号		号				
	4 散 弾 銃							
	5 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	許 可 年 月 日					年	月
<input type="checkbox"/> 第 2 種 銃猟免許	6 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)							
(2) 現に有効な狩猟免許の種類等								
免 許 の 種 類	狩猟免許を交付した 都 道 府 県 知 事 名	狩猟免状の番号	交 付 年 月 日					
網猟免許	知事							
わな猟免許	知事							
第 1 種銃猟免許	知事							
第 2 種銃猟免許	知事							

(裏面)

(3) 同一登録年度（毎年4月16日から翌年4月15日までをいう。）内において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る狩猟免許申請書又は狩猟免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類		
狩猟免許の種類		
(4) 認定鳥獣捕獲等事業の従事者で、狩猟について必要な適性を有することの確認 (確認がなされている場合は、適性の確認欄の□にレ点を付すこと。)		
適性の確認	□	
(5) 適性試験の受験場所及び受験年月日		年 月 日
(6) 個人情報の取扱いについて 申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手続等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。		
個人情報の提供（国が提供する情報システムでの管理）の同意	1 同意する ・ 2 同意しない	

注

- 1 文字は、楷書で明瞭に記載すること。
- 2 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第40条第2号から第4号までに該当するかどうかについての医師の診断書を添付すること（申請者が銃砲刀剣類所持等取締法第4条第1項第1号の規定による許可を現に受けている場合は、当該診断書又は当該許可に係る許可証の写しを添付すること。）。
- 3 申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0センチメートル、横の長さ2.4センチメートルの写真を添付すること。なお、写真の裏面には氏名及び撮影年月日を記載すること。
- 4 (4)において、適性の確認がなされている場合は、認定鳥獣捕獲等事業者がその従事者について、狩猟について必要な適性を有することを確認した旨の指定の様式による書面を添付すること。
- 5 (6)において、個人情報の取扱いに関する同意の有無の番号に○を付けること。
- 6 ※印欄には、記載しないこと。

第 1 4 号様式 (第 1 0 条関係)

(表面)

別記第十四号様式を次のように改める。

※登録番号		※狩猟免許		※損害の賠償		※鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号、第8号又は第9号に該当する者であるか否かの別		※対象鳥獣捕獲員であるか否かの別	
狩 猟 者 登 録 申 請 書									
岐阜県知事 様					年 月 日				
ふりがな 氏 名		記名押印又は署名							
生年月日		明・大・昭・平 年 月 日生			性別		男・女		
住 所		(〒 -)							
電話番号		収 入 証 紙							
<p>鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により狩猟者登録を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日、狩猟免状の番号及び所持する免許の種類 (該当する登録の□にレ印、使用する猟具の番号に○を付す。第2種銃猟免許に係る登録の場合は、所持する免許の種類にレ印を付す。なお、第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること。)</p>									
□網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名		知事		交 付 年月日		年 月 日 狩猟免状 番 号	
□わな猟免許に係る登録	2 わ な	都道府県知事名		知事		交 付 年月日		年 月 日 狩猟免状 番 号	
□第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃 4 散 弾 銃 5 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	都道府県知事名		知事		交 付 年月日		年 月 日 狩猟免状 番 号	
□第2種銃猟免許に係る登録	6 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類		□第1種銃猟免許		□第2種銃猟免許			
		都道府県知事名		知事		交 付 年月日		年 月 日 狩猟免状 番 号	
(2) 狩猟をしようとする場所 (該当番号を○で囲むこと。)									
1 岐阜県の区域全部					2 放鳥獣猟区の区域				
(3) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第1項第7号、第8号又は第9号に該当する者であるか否かの別 (該当の□にレ印を付する。)									
□第7号 (許可捕獲等をした者) に該当					□第9号 (認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者) に該当				
□第8号 (許可捕獲等を従事した者) に該当					□いずれにも該当しない				

(裏面)

(4) 対象鳥獣捕獲員であるか否かの別 (対象鳥獣捕獲員である場合は□にレ印を付し、かつ、対象鳥獣捕獲員として所属している市町村の名称を記載すること。)				
<input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員	対象鳥獣捕獲員として			
<input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員でない	所属する市町村名			
(5) 狩猟免許の効力の停止の有無 (ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その停止の期間を記載すること。)				
免許の効力の停止の有無		停止の期間	年 月 日から	年 月 日まで
(6) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び許可年月日 (第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)				
第1種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃 所持許可証番号	号 許可年月日	年 月 日
	散弾銃			
	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)			
第2種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)			
(7) 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(8) 職業 (職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。)				
具体的職業名				
1 専門的・技術的職業従事者	2 管理的職業従事者	3 事務従事者	4 販売従事者	
5 農林業従事者	6 漁業従事者	7 採鉱・採石作業従事者	8 運輸・通信従事者	
9 技能工・生産工程作業従事者	10 単純労働者	11 保安職業従事者	12 サービス職業従事者	
13 分類不能の職業	14 無職			
(9) 個人情報の取扱いについて				
申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。				
個人情報の提供 (国が提供する情報システムでの管理) の同意	1 同意する ・ 2 同意しない			

注

- 1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとにこの申請書を提出すること。
- 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。
- 3 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0センチメートル、横の長さ2.4センチメートルとし、1枚を写真の欄に貼り付け、他に1枚添付すること。
- 4 職業の欄は、職業名を具体的に記入し、さらに(8)に掲げる職業分類の該当番号を○で囲むこと。
- 5 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条第2項の要件に該当することの証明書を1部添付すること。
- 6 対象鳥獣捕獲員にあつては、環境省関係鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律施行規則第2条第2項の証明書を1部添付すること。
- 7 認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者であり、かつ、過去1年以内に登録都道府県知事の管轄する区域内において当該事業者の実施する事業としてされた鳥獣の捕獲等に従事した者にあつては、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第65条第2項第5号の書面を添付すること。
- 8 (9)において、個人情報の取扱いに関する同意の有無の番号に○を付けること。
- 9 ※印欄には、記載しないこと。

第15号様式 (第10条関係)

(表面)

※登録番号						
※狩猟免許						
※整理番号		※損害の賠償				
狩 猟 者 登 録 変 更 登 録 申 請 書						
岐阜県知事 様		年 月 日				
ふりがな 氏 名	記名押印又は署名					
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日生	性別	男・女			
住 所	(〒 -)					
電話番号						
職 業	分類番号	職 業 名				
変更しようとする狩猟者 登録証の番号及びその狩 猟免許の種類	狩猟者登録証の番号	狩猟免許の種類				
変更しようとする狩猟 者登録証の交付年月日	年 月 日					
<p>鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第61条第2項の規定により狩猟者登録の変更登録を受けたいので、下記のとおり申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日、狩猟免状の番号及び所持する免許の種類 (該当する登録の□にレ印、使用する猟具の番号に○を付す。第2種銃猟免許に係る登録の場合は、所持する免許の種類□にレ印を付す。なお、第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること。)</p>						
<input type="checkbox"/> 網猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事			
<input type="checkbox"/> わな猟免許に係る登録	2 わ な	都道府県知事名	知事			
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃	都道府県知事名	知事			
	4 散 弾 銃			交付年月日	年 月 日	狩猟免状番号
	5 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)					
<input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許に係る登録	6 空 気 銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	所持する免許の種類 <input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許 <input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許				
		都道府県知事名	知事			
		交付年月日	年 月 日	狩猟免状番号		
(2) 狩猟をしようとする場所 (変更がある場合のみ該当番号を○で囲むこと。)						
1 岐阜県の区域全部		2 放鳥獣猟区の区域				

別記第十五号様式を次のように改める。

写 真

収 入 証 紙

(裏面)

(3) 狩猟免許の効力の停止の有無 (ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合には、その停止の期間を記載すること。)

免許の効力の停止の有無		停止の期間	年 月 日から 年 月 日まで
-------------	--	-------	-----------------

(4) 猟銃・空気銃所持許可証番号及び許可年月日 (第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)

第1種銃猟免許	ライフル銃	猟銃・空気銃所持許可証番号	号	許可年月日	年 月 日
	散弾銃				
	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				
第2種銃猟免許	空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)				

(5) 職業分類

1 専門的・技術的職業従事者	2 管理的職業従事者	3 事務従事者
4 販売従事者	5 農林業従事者	6 漁業従事者
7 採鉱・採石作業者	8 運輸・通信従事者	9 技能工・生産工程作業者
10 単純労働者	11 保安職業従事者	12 サービス職業従事者
13 分類不能の職業	14 無職	

(6) 個人情報の取扱いについて

申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。

個人情報の提供 (国が提供する情報システムでの管理) の同意	1 同意する ・ 2 同意しない
--------------------------------	------------------

注

- 1 狩猟者登録の変更登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとにこの申請書を提出すること。
- 2 文字は、楷書で明瞭に記載すること。
- 3 職業の欄は、職業名を具体的に記入し、さらに、(5)に掲げる職業分類の該当番号を記載すること。
- 4 写真は、申請前6月以内に撮影した無帽、正面、上三分身、無背景の縦の長さ3.0センチメートル、横の長さ2.4センチメートルとし、1枚を写真の欄にはり付け、他に1枚を添付すること。なお、写真の裏面には氏名及び撮影年月日を記載すること。
- 5 (6)において、個人情報の取扱いに関する同意の有無の番号に○を付けること。
- 6 ※印欄には、記載しないこと。

第 1 6 号 様 式 (第 1 1 条 関 係)

別記第十六号様式を次のように改める。

住 所 等 変 更 届	
岐阜県知事 様	
年 月 日	
ふりがな 氏 名	(法人にあっては名称及び代表者氏名)
生年月日	年 月 日生
住 所	(法人にあっては主たる事務所の所在地) 電話番号
<input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則 (第 7 条 第 1 1 項 又 は 第 1 2 項 第 1 5 条 第 6 項 第 2 0 条 第 5 項 第 4 6 条 の 2 第 5 項 第 4 8 条 第 4 項 第 6 5 条 第 8 項) の 規 定 に よ り 氏 名 又 は 住 所 の 変 更 を 下 記 の と お り 届 け 出 ます。	
<input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 6 1 条 第 4 項 の 規 定 に よ り、住所、氏名、職業、使用する猟具の種類、狩猟免許の効力の停止の期間、銃砲 所持許可の番号及び許可年月日又は狩猟により生ずる危害の防止若しくは損害の 賠償に係る要件を変更したので下記のとおり届け出ます。	
<input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律施行規則第 6 5 条 第 1 項 第 9 号 に 該 当 す る 者 で な く な っ た の で 下 記 の 通 り 届 け 出 ます。(同 号 に 該 当 す る 者 と して 狩 猟 者 登 録 を 行 っ た 者 が 当 該 者 の 狩 猟 者 登 録 期 間 中 に 同 号 に 該 当 す る 者 で な っ た 場 合 に 限 る。)	
<input type="checkbox"/> 対象鳥獣捕獲員となった又は対象鳥獣捕獲員でなくなったので下記のとおり届 け出ます。(対象鳥獣捕獲員でない者として狩猟者登録を行った者が当該者の狩 猟者登録期間中に対象鳥獣捕獲員となった場合又は当該者が対象鳥 獣捕獲員でなくなった場合に限る。)	
<input type="checkbox"/> 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第 1 8 条 の 7 第 3 項 の 規 定 に よ り、名称、住所、代表者氏名の変更及び同法施行規則第 1 9 条 の 1 0 に 掲 げ る 軽 微 な 変 更 が あ っ た の で 下 記 の と お り 届 け 出 ます。	
記	
鳥獣捕獲許可 証等の種類	<input type="checkbox"/> 鳥獣捕獲許可証 <input type="checkbox"/> 指定猟法許可証 <input type="checkbox"/> 飼養登録票 <input type="checkbox"/> 麻酔銃猟許可証 <input type="checkbox"/> 従事者証 <input type="checkbox"/> 狩猟免状 <input type="checkbox"/> 狩猟者登録証 <input type="checkbox"/> 鳥獣捕獲等事業者認定証
番 号	
交付年月日	年 月 日
変更年月日	年 月 日
変更 事項	変更前 変更後

変更理由	
該当項目の□にレ印を付すこと。	
<p>個人情報の取扱いについて</p> <p>申請者の個人情報は、狩猟に係る行政事務の手續等を効率化し、狩猟者情報として蓄積するため、国が提供する情報システムにおいて一元管理します。狩猟に係る行政事務以外の目的で申請者の個人情報を使用することはありませんが、個人情報を国が提供する情報システムで管理することに同意いただくことが必要です。</p>	
個人情報の提供（国が提供する情報システムでの管理）の同意	1 同意する ・ 2 同意しない

個人情報の取扱いに関する同意の有無の番号に○を付けること。

附 則
この規則は、公布の日から施行する。

公 示

第十二次鳥獣保護管理事業計画の公表

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成十四年法律第八十八号）
第四条第一項の規定により第十二次鳥獣保護管理事業計画を定めたので、同条第五項の規定により公表する。

なお、計画書は、岐阜県環境生活部環境企画課、同部岐阜地域環境室及び各県事務所
環境課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成二十九年四月一日

岐阜県知事 古 田 肇

第二種特定鳥獣管理計画（カモシカ）第二期の公表

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律（平成十四年法律第八十八号）
第七条の二第一項の規定により第二種特定鳥獣管理計画（カモシカ）を定めたので、同
条第三項において準用する同法第四条第五項の規定により公表する。

なお、計画書は、岐阜県環境生活部環境企画課、同部岐阜地域環境室及び各県事務所
環境課に備え置いて一般の縦覧に供する。

平成二十九年四月一日

岐阜県知事 古 田 肇

平成二十九年四月一日発行

発行者
発行所

岐阜市藪田南二丁目一番一号
岐阜県庁

編

集

岐阜市三輪ふりとびあ十三
岐阜文芸社